

プラタナス

新宿区立四谷中学校
学校だより
第8号
平成22年11月17日

大人が夢を語る！！

夢(ドリーム)プラン・プレゼンテーション

に参加しませんか。

校長 吉田 和夫

先日、15日(月)は学年朝礼でしたので、新苑学級で話をさせていただきました。人生は山登りに似ているという話をしました。やはり目標を定め、本当に一歩一歩着実に歩く中でしか山頂に行くことはできないという話です。当たり前なのですが、この当たり前のことがなかなかできないのです。皆がその気になって心一つにすれば、できないことはないのだろうと思うのですが、やはり、あきらめたり怠けたり、いい加減だったりして、その一歩をおろそかにするから、結局できないということになるのでしょう。

さて、四谷中学校の新たな10年に向け、これからの1年をどうするか、これから3月までをどうするか、これは生徒の皆さんだけでなく、我々教職員にも突き付けられた大きな課題です。

今、皆さんに何を与えることができるか、皆さんは何を学校から得ることができるか、本校が活用を期待しているeラーニングとともに、今回は外部で行われている大きなイベントを皆さんにも紹介したいと思います。今後とも、生徒の放課後の活動についても支援しますので、よろしくご協力ください。



現代は、夢が失われた時代だと言われます。私の小さな頃は「～になりたい！」という夢を語るお兄さんやお姉さん(中・高生)がもっと多かったように思うのですが、皆さんには語るような夢がありますか。

皆さんにもっと夢を語ってもらいたいと思い、大人にたっても(あるいは、大人だからこそ)夢を語る人たちの集いをご紹介します。幸い、10人程度なら参加できるという枠を提供して戴きましたので、行ってみませんか。

夢(ドリーム)プラン・プレゼンテーションとは、心が震える体験型のプレゼンテーションです。大人がまじめに夢を語ります。夢は感動と共感でしか伝わりません。1人10分間というわずかなプレゼンテーションで、観客の誰もが発表者を応援したくなってしまふ、夢を実現に導くためのプレゼンテーションなのです。このような機会をとらえ、生徒の皆さんにも感動を与えることができると考えています。

<http://drepla.com/about/>

(夢(ドリーム)プラン・プレゼンテーションで検索)を見てください。

四谷中学校の生徒が参加できるのは、12月11日(土)です。(11:00~18:00という長丁場ですが、部分的な参加も今検討して戴いています。

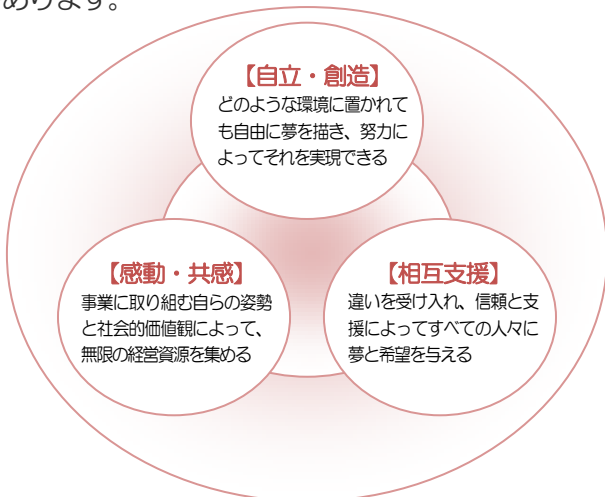
今回、この企画を紹介して下さった方は、2学年の職場体験でもお世話になった光文書院の代表取締役、長谷川知彦(代表取締役社長)です。全ての人々が、夢と勇気と笑顔に溢れた社会をつくること。ドリブラ2010では、夢に挑戦するプレゼンターが最高に輝く舞台を創り出しますので、一見の価値があります。

夢(ドリーム)プランは、社会に価値と感動を提供するビジネスプランで、左下の6つの条件を満たすものです。

- ① 社会貢献度が高い事業であること
- ② 独自の価値観・魅力があること
- ③ 事業として発展性があること
- ④ 実現のために準備ができていること
- ⑤ 発表者の人生観とリンクしていること
- ⑥ 人々をワクワクさせること



また、ドリームプラン・プレゼンテーションでは下の3つのテーマ、【自立・創造】【相互支援】【感動・共感】があります。



誰もがどんな状況でも、夢を描くことはできます。そして、皆で助け合えば、感動価値のある素晴らしい事業プランができます。そして感動と共感のプレゼンテーションによって、真の仲間が集まり、それが夢を実現することにつながるのです。

この3つのテーマに基づいた本大会には、3つの特徴があります。プレゼンの勉強にもなると思います。

1つ目は、プレゼンターは事業の概要を説明するのではなく、観客に価値を体験してもらうためのプレゼンを行うということです。わずか10分間で事業の価値を体験してもらう。ここにプレゼンターが本気で挑む、究極の挑戦の姿があります。2つ目は、観客はプレゼンターを支援するために集まっていただくということです。今年の第2回大会では、1,000人の観客が来場する予定です。1,000人の応援があれば、どんな夢でも実現できます。そして3つ目は、本選の審査は「感動をしたか」「共感をしたか」という基準で行われるということです。つまり、観客の「感動・共感」の度合いにより、大賞が選出されます。プレゼンターを支援するために「メンターカード」を使います。観客の皆さんには、プレゼンターをさらにやる気にさせ、事業を成功させるために、応援メッセージ、アドバイス、自分ができることなど、前向きなご意見、ご提案を「メンターカード」に記入していただきます。

このファイナルステージ(本選)への参加は、四谷中学校 長崎主幹教諭に申し込みをしてください。

日時 2010年12月11日(土)
11:00~18:00 (10:00開場)
場所 JCBホール(東京ドームシティ内)

※11月24日(水)までに「クラス」「氏名」をお伝えください。
※四谷中学校から水道橋の東京ドームシティ・JCBホールまで、校長も引率します。

ところで、夢を実現させるためには、日々の努力も必要です。そのためのツールとして、本校ではラインズのeライブラリーを導入しています。右に使い方がありますので、活用してください。

自宅での学習に…

ラインズ eライブラリー
アドバンス

を活用しましょう!!

●「eライブラリーアドバンス」とは?

本校に導入されている、学習用パソコンソフトです。家庭では、インターネット経由で、eライブラリーアドバンスの教材配信サービスを利用することができます。

●サービス内容は?

- ・「国語、数学、理科、社会、英語」の一問一答式ドリル
 - ・全国公立高校入試問題 過去問(印刷用)
 - ・単語帳として使える「いろいろカード帳」
- …などがあります。

※ご家庭でのサービス利用料負担はありません(通信費はかかります)。
※ソフトのインストール不要。インターネットに接続できるパソコンであれば、どこからでも利用できます。
※学校内と家庭では、利用できる教材が一部異なります。

●利用するには?

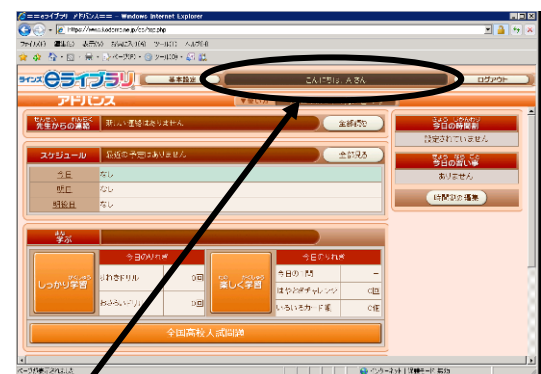
- ①「ラインズ家庭学習サービス」専用サイトにアクセスする。
専用サイトアドレス <http://www.kodomo.ne.jp/>



- ②学校から配布されている「学校コード(4263803454)」、「生徒ID」、「生徒用パスワード」を入力する。



- ③「ログイン」ボタンを押し、利用する。



学習画面が開いたら、自分の名前が表示されている確認しましょう。「しっかり学習」「楽しく学習」などのボタンを選び、学習をスタート!